

# 今年もいい年になりますように

町内の保育園では、お正月行事として初詣とミズキ団子作りを行いました。

そのうち、有住保育園（千葉和三園長）では一月十日に八日町にある五葉山神社で初詣を行いました。園児たちは、持ってきたお米とお賽銭を賽銭箱に入れ、「いい子になりますように」「風邪を引きませぬように」とお願いをしていました。

また、世田米保育園（松田栄吉園長）では一月十一日、同園でミズキ団子作りを行いました。団子作りには園児全



手を合わせ、お願いをする園児

楽しそうに飾り付けをする園児



員のほか、祖父母ら約三十人も参加。園児たちはおぼあちやんたちの指導で、米の粉を練り、赤、黄、緑の鮮やかな団子を作りました。そして、折り紙で「金魚」や「やっこさん」を作った後は、おじいちゃんたちが準備したミズキの枝に、みんなで作った団子や折り紙をひとつひとつ刺して飾り付けをしました。

園児たちは、自分たちで作ったミズキ団子の飾りに満面の笑み。とてもいい思い出になりました。

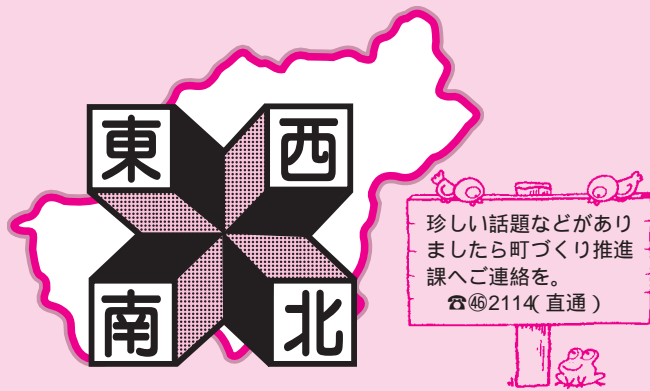
## いい子に育てる生活リズム

一月十八日、保健福祉センターにおいて第三回幼児教室が開催され、十組約二十人が参加しました。

はじめに、「いい子に育てたい」をテーマに紺野保健師長が講話。「睡眠」「食事」「運動」などの生活リズムが大切であると話しました。次に、子どもに伝えたい住田の郷土料理「じゃが芋だんご汁」を佐藤栄養士が指導しながら調理し、参加者みんなでおいしくいただきました。



おいしい料理に子どもも「にっこり」



## 無火災願い消防出初式

町消防出初式は一月七日、農林会館にて行われました。出初式恒例の分列行進は、風雨により中止となりましたが、式には消防団員三百六十五人、住田分署員十五人、婦人消防協力隊百二十五人が参加しました。町長のあいさつ、佐藤一博団長の訓示の後、町消防団の無火災分団と婦人消防協力隊の無火災地区隊がそれぞれ表彰されました。

最後は、吉田消防団顧問の「火の用心」三唱で、無火災を祈願しました。



佐藤消防団長(左)から無火災分団の表彰を受ける団員

## 手作り豆腐の味に感動

町内の児童と高齢者による料理教室「ふれあい交流クッキング」が町内各地区で開催され、「手打ちそば」と「豆腐」作りを通じて世代間交流を図りました。

子どもたちは、はじめて豆腐作りに挑戦。大豆から豆腐になる過程にみんなびっくり。水切りをして出来上がった豆腐を口にすると、「すごくおいしい」と大満足。世代間交流を深めながら、美味しい豆腐を味わいました。



子どもたちもおいしい豆腐を作りました

## 気持ちを新たに初点検



交通指導隊と防犯隊の合同初点検が行われた

町交通指導隊村上武也隊長、隊員九人と町防犯協会連合会防犯隊佐藤裕雄隊長、隊員十人の合同初点検は一月五日、農林会館にて行われました。

初点検には、関係者を含めて約三十人が出席。町長と来賓が両隊員の姿勢や服装を点検し、隊員を激励しました。出席した隊員は、交通事故や犯罪のない安全安心な町づくりを目指して活動していく決意を新たにしました。

## 「戸締り用心。火の用心」



大きな声で防犯・防火活動する子どもたち

曙地区の小学生が、一月八日から十二日まで世田米商店街を練り歩き、地域住民に防犯と防火を呼びかけました。最終日の十二日は児童七人のほか、地区民と保護者数人が参加。夜八時に天照御祖神社前をスタートし、地区商店街を回りました。

子どもたちは、「戸締り用心。火の用心」と寒空の中、大きな声で呼びかけていました。

## 心新たに新春の書初め



子どもから大人までの生徒が集う

さしゅう 沙舟書院世田米教室（伊藤さしゅう先生）は一月六日、曙公民館で今年最初の教室が行われました。

まだ室内が暖まらない中、この日来た十三人の生徒はさっそく書初め。

新年を迎え心を新たにしたい生徒たちは、姿勢を正し、精神を集中させながら、それぞれの課題を一筆一筆丁寧に書いていました。